

## 一般社団法人 電波産業会

# Association of Radio Industries and Businesses

## No.985 2015年7月6日

ARIBからのお知らせ [

第 132 回電波利用懇話会のお知らせ 「60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化等に関する動向と 今後の展望について」

60GHz 帯を利用する画像伝送及びデータ伝送用無線システムは、免許を要しない無線局(特定小電力無線局)として平成12年に制度化され、ワイヤレスHDMIやビル間通信等の用途で広く利用されてきました。また、近年、情報家電機器やモバイル端末等における大容量コンテンツを高速転送可能なシステムとして、60GHz 帯を利用するIEEE802.11ad/WiGig 等の国際標準規格に準拠した製品の導入が国際的に進められ、我が国においても60GHz 帯無線システムの技術基準を諸外国と調和の取れたものにし、かつ通信の大容量化や通信距離の拡大が望まれています。

今回の電波利用懇話会では、総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 伊藤課長補佐をお迎えして、平成27年6月16日に、情報通信審議会から60GHz帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に係る技術的条件について一部答申を受けた内容をご紹介頂くとともに、これまでの経緯、国内外の状況、技術動向、主な技術的条件等に関連する話題についてご講演をいただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1 日 時: 平成27年7月29日(水) 14時から15時30分まで

2 場 所: 一般社団法人電波産業会 会議室(日土地ビル11階)

東京都千代田区霞が関一丁目 4番1号 日土地ビル 11F

3 題 名: 「60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化等に関する動向と

今後の展望について」

4 講 師: 総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 伊藤 英知 様

5 対象: ARIB 正会員及び賛助会員

6 参加者: 60名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

7 申込先: 当会ホームページの懇話会等開催案内よりお申込ください。

(http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html)

8 参加費: 無料

9 問合せ先: 企画国際部 電波利用懇話会事務局 佐藤 まで

TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2015@arib.or.jp

#### 「第5世代モバイル推進フォーラム」平成27年度総会を開催

6月29日(月)、「第5世代モバイル推進フォーラム」(5GMF)の平成27年度総会が、明治記念館(港区元赤坂)において開催されました。

総会に先立ち、顧問会議が開催され、18人の顧問の方々に出席いただき、委員会活動報告等に対して活発な質疑応答が行われました。

総会には、電気通信事業者・通信機器メーカ等 60 社、大学等研究機関、総務省等から合わせて 170 名の参加があり、冒頭、来賓として総務省 総合通信基盤局 吉良裕臣局長からご挨拶がありました。

総会において、吉田進会長の挨拶の後、平成 26 年度の事業報告及び収支決算、平成 27 年度の事業計画及び収支予算、規約の改定、役員の選任について審議が行われ、いずれも提案どおり議決されました。規約の改定では、新たに事務局長並びに事務局次長を置くことになり、会長から事務局長に当会の佐藤孝平氏が指名されました。また、第 5 世代移動通信システムに関する総合実証試験を 2017 年度から実施することを決定し、翌 6 月 30 日 (火) に報道発表が行われました。

[ニュースリリース:第5世代移動通信システムに関する総合実証試験について]

また、総会に続いて開催された懇親会では、来賓としてお招きした西銘恒三郎総務副大臣からご挨拶をいただきました。



「第5世代モバイル推進フォーラム」平成27年度総会の様子



会長 吉田 進 様



総務副大臣 西銘 恒三郎 様



総務省 総合通信基盤局長 吉良 裕臣 様

#### 電磁環境協議会第 12 回技術講演会及び総会を開催

6月30日(火)に、電波環境協議会 (EMCC) 第12回技術講演会及び総会が開催されました。 第12回技術講演会は当会会議室で開催され、今話題の「ワイヤレス電力搬送」と「系統連係 電力変換装置(GCPC)」ならびにCISPRのこれまでの変遷をまとめるCISPRアーカイブス活動 の成果について講演を実施いたしました。

講演は、まず「ワイヤレス電力伝送の実用化のための技術的条件について」と題して、(株) 東芝の庄木 裕樹 様にご講演いただきました。次に「系統連係電力変換装置(GCPC)からの妨害波の測定方法と許容値についての規格化」と題して、富士電機(株)吉岡 康哉 様にご講演いただきました。さらに、CISPRアーカイブ活動について、「CISPR 22通信ポート許容値の根拠について」と題して、NTTアドバンステクノロジ(株) 雨宮 不二雄 様にご講演をいただきました。CISPRアーカイブス活動の成果については、東北大学名誉教授 杉浦 行先生にもご講演いただく予定としておりましたが、新幹線火災の影響で間に合わず、次回の技術講演会でご講演いただくことになりました。

当日は、60名の会員の皆様が参加され、熱心にご聴講いただくとともに、活発な質疑応答が行われました。 講演資料は、電波環境協議会の会員向けのホームページで公開予定です。



電磁環境協議会技術講演会の様子



庄木 裕樹 様



吉岡 康哉 様



雨宮 不二雄 様

技術講演会に引き続き、電波環境協議会の平成 27 年度総会が、学識経験者、関係省庁、独立行政法人、企業団体等の構成団体から計 37 名、技術講演会講師等関係者を含めて計 50 名の方にご参加いただき、東海大学校友会館で開催されました。

冒頭、上 芳夫 会長(電気通信大学名誉教授)から、本協議会が1987年の設立以来、安全で安心できる電波環境を実現するため、EMC(環境電磁工学)に関する調査研究、情報収集、さらに講演会やセミナー、広報誌による啓発、広報等の各種活動を推進していることについて、この間の会員各位及び関係各位からの多大なご理解ご協力に対する謝辞が述べられました。

平成26年協議会で見直し・公開した「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」が各医療機関で参考にされ、携帯電話等の使用に関する合理的なルールが定められることを期待していることや、第5世代移動通信システムの開発、スマートメータの導入、自動車の自動運転の研究など、電波利用の益々の拡大・高度化が進んでおり、電子機器相互の干渉による誤動作に関する対策やEMCに関する技術の開発等が、本協議会の担う社会的に重要な責務となっていることから、今後も積極的に事業を展開していく旨の表明がありました。

その後、上会長が議長に就き、平成 26 年度の事業報告および収支決算報告、平成 27 年度の 事業計画及び収支予算並びに役員選任について審議が行われ、いずれも議案どおり議決されま した。



電磁環境協議会総会の様子と上会長

#### 今週の ARIB 内会合(7月6日~7月10日)

7月 8日(水)第219回業務委員会

7月 10日(金) 周波数資源開発シンポジウム 2015

#### 今週の国際会合(7月6日~7月10日)

参加を予定している会合はありません。

### 電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案に係る意見募集 【平成 27 年 6 月 29 日発表】

総務省は、60MHz 帯デジタル同報系防災行政無線及び 260MHz 帯デジタル移動系防災行政無線の変調方式において、4 値 FSK 方式等の導入に伴い、電波法関係審査基準(平成 13 年総務省訓令第 67 号)の一部を改正する訓令案を作成しました。

つきましては、当該改正案について、平成 27 年 6 月 30 日 (火) から同年 7 月 30 日 (木) までの間、意見募集を行っています。

詳細については【平成27年6月29日の総務省報道資料】をご覧ください。

#### 編集後記〔

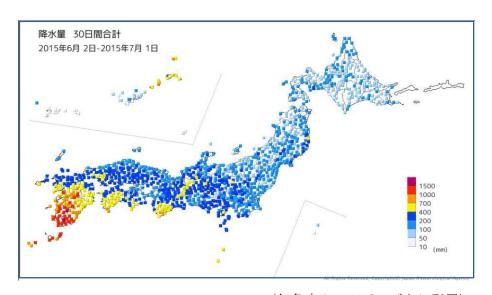
6月は沖縄の記録的な暑さ、そして鹿児島の記録的な大雨が際立つ一ヶ月でした。

鹿児島県では6月の降水量が各地で1000mmを超え、鹿屋市吉ケ別府で1681mmなど、一ヶ月間の降水量が、鹿児島県内にあるアメダス観測地点43地点のうち18地点で、観測史上最大の記録となったそうです。

これからは台風のシーズンがやってきます。たとえ台風が離れていても前線を刺激して大雨になるというのが梅雨後半の大雨のお決まりのパターンです。

今後も最新の気象情報に十分ご注意ください。

(編集子: bsj)



(気象庁ホームページより引用)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS 発 行 所

一般社団法人 電波産業会

●100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号日土地ビル11階 TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103 http://www.arib.or.jp E-mail arib news@arib.or.jp